

## “3-450” 活用事例／イチゴ栽培

は種・育苗用の農電ケーブル「3-450」は本圃の加温にも使用できます。

※他規格の農電ケーブルは本圃加温に使用できません。



### ■農電ケーブル

✓ 3-450(三相200V・500W・40m)

イチゴ本圃の加温にも適しています。

他規格の農電ケーブル(60m・120mなど)は使用できません。

### ■農電電子サーモ

✓ ND-820HB

培地の温度を自動で管理します。

日本ノーデン株式会社

## 本圃加温の効果と導入のメリット

- ✓ 根域を加温することにより「休みなく高品質なイチゴ」を収穫することが可能となります。
- ✓ 高設ベンチや土耕ベッドに農電ケーブル「**3-450**」を1本配線するだけで培地を約**18℃**程度まで加温できます。
- ✓ 本圃無加温区と比較すると、約1番花程度生育が早まります。

### ■大幅な収益アップ。

単価の高い時期に【休みなく収穫することができ】大幅な収益アップが期待できます。  
ハウスの端など外気の影響を受けやすい環境でも順調に生育を促進させることができます。

### ■土耕栽培/高設栽培を問わず本圃加温できます。

土耕栽培/高設栽培を問わず、簡単に施工運用できます。  
高設栽培の場合は、ベンチ材質の断熱能力によって運用コスト(電気代)が変わります。

### ■低コストで施設・運用できます。

- ・導入コスト(10aあたり)：約30万円
- ・1シーズンの運用コスト(10aあたり)  
約10万円～15万円





## 農電ケーブル「3-450」を使用した施工例

### ■農電ケーブル土耕埋設例

農電ケーブル「3-450」を  
ベッドに1条埋設するだけ！  
簡単に敷設/配線できます。



圃場に農電ケーブルを敷き管理機を走らせれば  
農電ケーブルが埋設できます。

埋設した農電ケーブル



農電ケーブル

深さ15cm～20cmに  
農電ケーブルを埋設する

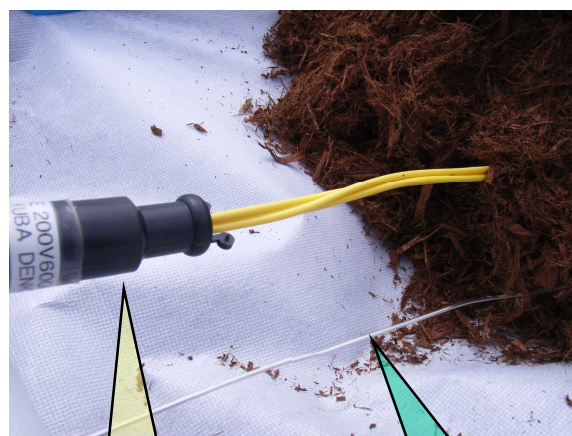
### ■農電ケーブル高設埋設例

農電ケーブル「3-450」を  
ベンチに1条埋設するだけ！  
簡単に敷設/配線できます。



高設ベンチに培地を入れるのと同時に  
農電ケーブルを埋設していきます。  
培地を入替えるまで農電ケーブルは  
そのまま大丈夫です。(通常4～5年)

埋設した農電ケーブルとアース線



農電ケーブル

アース線

※高設ベンチの材質が発泡スチロールなど  
電氣的絶縁物の場合アースが必要です。  
(アース線は#21程度のアルミ線またはステンレス線)

日本ノーデン株式会社

# 農電ケーブル「3-450」を使用した施工例

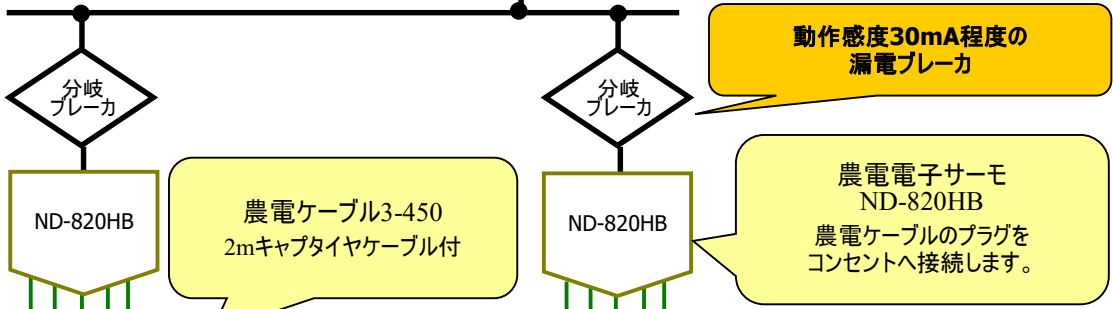


三相200V基幹

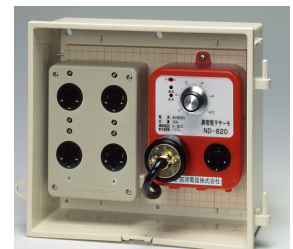
動作感度100mA程度の  
漏電ブレーカ

主幹  
ブレーカ

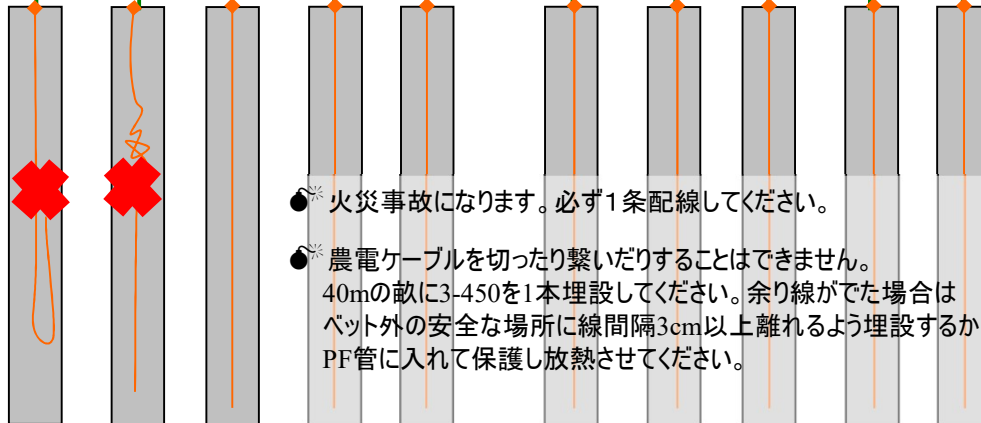
■参考■  
漏電ブレーカは定格感度の50%程度で動作します。  
漏電ブレーカ選定時ご注意ください。



↓農電電子サーモ  
【ND-820HB】



- ・プラボックス
- ・コンセントの数:5個
- ・センサーコード:10m

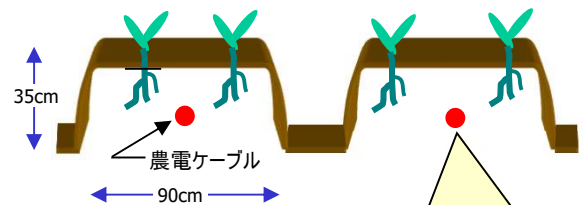


- \* 火災事故になります。必ず1条配線してください。
- \* 農電ケーブルを切ったり繋いだりすることはできません。  
40mの畝に3-450を1本埋設してください。余り線がでた場合は  
ベットの安全な場所に線間隔3cm以上離れるよう埋設するか  
PF管に入れて保護し放熱させてください。

❌ 悪い敷設例

## ■要点■

- ✓ 40mの畝に農電ケーブル「3-450」を埋設する。
- ✓ 漏電ブレーカを設置する。  
安全のため必ず漏電ブレーカを設置してください。
- ✓ 農電サーモ「ND-820HB」を設置する。  
培地の温度を自動的に管理します。
- ✓ 農電ケーブルを農電サーモに接続する。  
農電ケーブルにプラグを取付け、農電サーモのコンセントに差し込みます。



深さ15cm~20cmに  
農電ケーブルを埋設する。

日本ノーデン株式会社